



中川賢一（なかがわ・けんいち）＝ピアノ

桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同時に指揮も学ぶ。卒業後渡欧し、ベルギーのアントワープ音楽院ピアノ科最高過程、特別過程をそれぞれ優秀、首席の成績をおさめ修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。ベルギー、パリ、イギリスなど各地の音楽祭に出演する。1998年帰国後は、ソロ、室内楽奏者として活動。数々の音楽祭、NHK-FM多数出演ほか、様々なオーケストラと協演を行う。現代音楽アンサンブル「アンサンブル・ノマド」のピアニスト、指揮者として活動するほか、ダンスや他分野とのコラボレーションも多い。夏木マリの「印象派」シリーズに連続出演、伊藤ひろ子、頼近美津子の朗読と音楽のコラボレーション、2003年「Just Composed in Yokohama2003」（横浜）、2004年「超難解音楽祭」（仙台）音楽監督・プロデュースなどの活動を行う。2002年から（財）地域創造の登録アーティストとして全国各地の公共ホールでユニークなワークショップおよびコンサートを行う。現在、お茶の水女子大学、桐朋学園大学で後進の指導も行っている。

2001年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。



大森智子（おおもり・ともこ）＝ソプラノ

昭和音楽大学卒業、特別賞受賞。（財）日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第11期修了。1992年に渡仏、パリ・エコールノルマル音楽院を審査員全員一致の首席で卒業。審査員特別賞受賞。その後パリ国立高等音楽院にて、研鑽を積む。在仏中、ナンテール市での『カルメン』のミカエラ、パリ・オペラ座での『カルメル会修道女の対話』等に出演、またフランス国内やベルギーなどで宗教曲コンサートや各種コンサートにも多数出演。帰国後の1997年、昭和音大オペラ『リータ』のタイトルロールで出演、その後も『愛の妙薬』のアディーナ、『夢遊病の娘』のアミーナと連続出演し好評を得た。2000年、新国立劇場に『トスカ』の羊飼いでデビュー、2001年には藤原歌劇団に『マクベス』の幻影でデビュー、ついで『イル・カンピエッロ』のニエーゼで好演。またコンサート歌手としても全国各地でおしゃべりや語りを交えたコンサート活動を行なう他、『メサイア』、フォーレ『レクイエム』などの宗教曲、イタリア初期バロックやフランスバロックの作品を歌い、ソロリサイタルやラモーのオペラに出演するなど、そのみずみずしい感性と透明感のある声をいかして、活躍の場をさらに広げている。2003年11月CD「モンテヴェルディ・デュオ集～祈りの歌～」を発売。これまでに細川久美子、南條年章、エディット・セリグ、ペーテル・ゴットリーブ、牧野正人の諸氏に師事。2000年文化庁芸術インターンシップ研修員。第16回日本古楽コンクール第2位。平成14・15年度公共ホール音楽活性化事業アーティスト。藤原歌劇団員。昭和音楽大学講師。

ブログ「ともこもなこ！」<http://blog.goo.ne.jp/doli-hido>



神谷未穂（かみや・みほ）＝ヴァイオリン

桐朋女子高等学校を経て、桐朋学園大学、ハノーファー音楽大学をそれぞれ首席で卒業。同音楽大学ソリストクラスに文化庁派遣在外研修員として再び留学。同ソリストクラスを最優秀賞で卒業。ドイツ国家演奏家資格取得。安田生命クオリティオブライフ文化財団、ロームミュージックファンデーションの奨学生を得て、さらにパリ国立高等音楽院第三課程（最高過程）を修了。北九州国際音楽祭TOTOクラフモプライズ室内楽（デュオ）第一位、ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクールにてバガニーニ賞、オーストリア室内楽音楽祭賞をはじめ、国内外のコンクールに多数入賞。スーパーワールドオケ、サイトウキネンケ、宮崎国際音楽祭、ラジオ、テレビ等の出演、また各地でソロ活動を行う他、ブラハ室内管、ヘルシンキフィル、レ・タロンリック、新日フィル、東フィル、東響、東京シティ・フィル、アンサンブル金沢、神奈川フィル、仙台フィル等、国内外のオーケストラにソリスト、コンミスとして招かれ共演を重ねている。現在、ソロ活動10周年を経て、従姉・磯絵里子とのヴァイオリンデュオ“デュオプリマ”、シャンブルフィルハーモニック（クリビニ指揮）、（財）地域創造の公共ホール活性化事業、（財）ソニー音楽芸術振興会キッズコンサートの活動を中心に、ヨーロッパと日本で活動している。パリ、鎌倉在住。

Duo Prima's CD 「カスタディーヴア」、「トラヴィアータ・ファンタジー」(DENON)

オフィシャルブログ <http://yaplog.jp/miho1017/>

## プログラム（一部抜粋）

- ・アメイジング・グレイス
  - ・ジュピター…ホルスト
  - ・アヴェ・マリア…シューベルト
  - ・皆さんと創る大即興幻想曲  
「アリアSHICHIGAHAMA パート5」
  - ・オペラ「あわび伝説」  
(七ヶ浜町立赤楽小学校6年生有志の皆さん  
七ヶ浜町立松ヶ浜小学校6年生有志の皆さん  
七ヶ浜町立汐見小学校6年生有志の皆さん)
  - …台本：能祖将夫、作曲：大森智子、編曲：中川賢一
- ※実際の演奏の曲順とは異なります。また諸般の事情により、変更になる場合がございます。



慶應義塾大学文学部卒。プロ作品から市民参加作品まで、音楽劇やオペラの作詞・台本を手がける。『月猫えほん音楽会』や『えほんdeセッション』では朗読家として出演、全国で公演を行っている。今年4月に初の詩集『豊日の日』(書肆山田)を上梓した。桜美林大学准教授、北九州芸術劇場プロデューサー。

## オペラ「あわび伝説」について

七ヶ浜町花賀浜地区には「大根嶋神の伝説」という物語があります。これは、大根に海に出た船の底に穴が開いて沈みそうになったところをわらわが穴をふさいで助けた、という地域で語り継がれる伝説。このロマンあふれる伝説に惹かれたアーティストたちは、も涙をもとにオペラを創りあげ七ヶ浜町の小学生と作品づくりを通してきました。そしていまよ集大成の年。クラシックとまちをつなぐもの、それは七ヶ浜の伝説であり七ヶ浜の子どもたち。

「まちに届くクラシックVI」中のプログラム一部分で上演されるオペラ「あわび伝説」にご期待ください。

オペラ「あわび伝説」の一コマ



### 音楽アウトリーチとは

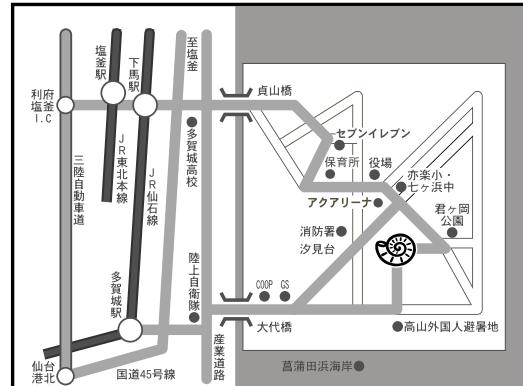
普段、ホールでコンサートを行うアーティストが地域の施設や学校などへ出かけて演奏等を行うプログラムです。観る側は少人数で、アーティストの呈示がいもきこえる程の近い距離で行います。お話をより多くとり入れ参加型で行なうことで、ホールで観るのとは違った感動が生まれます。

### 同時に開催

#### 「アウトリーチ写真展」

会場／ギャラリー 「海物語」  
2004年度から七ヶ浜の神社や様々な施設、学校等で行ったアウトリーチの写真展を開催します。

## 交通のご案内



### 電車・バス

JR仙石線多賀城駅で下車し、七ヶ浜国際村行きの臨時バスに乗り、七ヶ浜町民バス「くるりんこ」ご利用の方はJR仙石線多賀城駅もしくは下馬駅もしくは本塩釜駅から乗車し、七ヶ浜国際村入り口から徒歩5分。

### 自動車

仙台市中央部から国道45号線または産業道路を利用。陸上自衛隊多賀城駐屯地前の交差点を七ヶ浜方面に右折し、七ヶ浜国際村をめざします。（仙台駅から約45分）

### タクシー

JR多賀城駅より約20分。

### 無料駐車場完備

第1駐車場200台・第2駐車場100台

※第2駐車場から会場までは、徒歩で10分弱を要しますので、時間にゆとりを持ってお出かけ下さい。

### 臨時バスチケットのお求めは

臨時バスをご利用の際は、必ず臨時バスのチケットをお買い求め下さい。

※臨時バスのチケットは、ローソンチケット、チケットぴあ、

七ヶ浜国際村でご購入いただけます。

【多賀城駅発 15:30 ⇒ 国際村着 15:50】

【国際村発（終演の15分後）⇒ 多賀城駅】

ローソンチケット Lコード=24124

チケットぴあ Pコード=332-912

※料金：片道500円

## プレイガイド

〈仙台市〉 藤崎 さくら野

ヤマハミュージック東北仙台店

カワイミュージックショップ仙台

サンリツ楽器仙台本店

〈多賀城市〉 多賀城市民会館

〈七ヶ浜町〉 吉田浜郵便局 汐見台郵便局

菖蒲田郵便局 七ヶ浜国際村

ローソンチケット Lコード=24123

チケットぴあ Pコード=332-9038

※家族チケットは七ヶ浜国際村でのみお取り扱い致します。



SHICHIGAHAMA KOKUSAIMURA

〒985-0803 宮城県宮城郡七ヶ浜町花濱字大山1-1

TEL.022-357-5931/FAX.022-357-5932

E-mail [okusai@shichigahama.com](mailto:kokusai@shichigahama.com)

URL <http://www.shichigahama.com>